

平成29年度 紀の川流域懇談会

工事状況等について報告

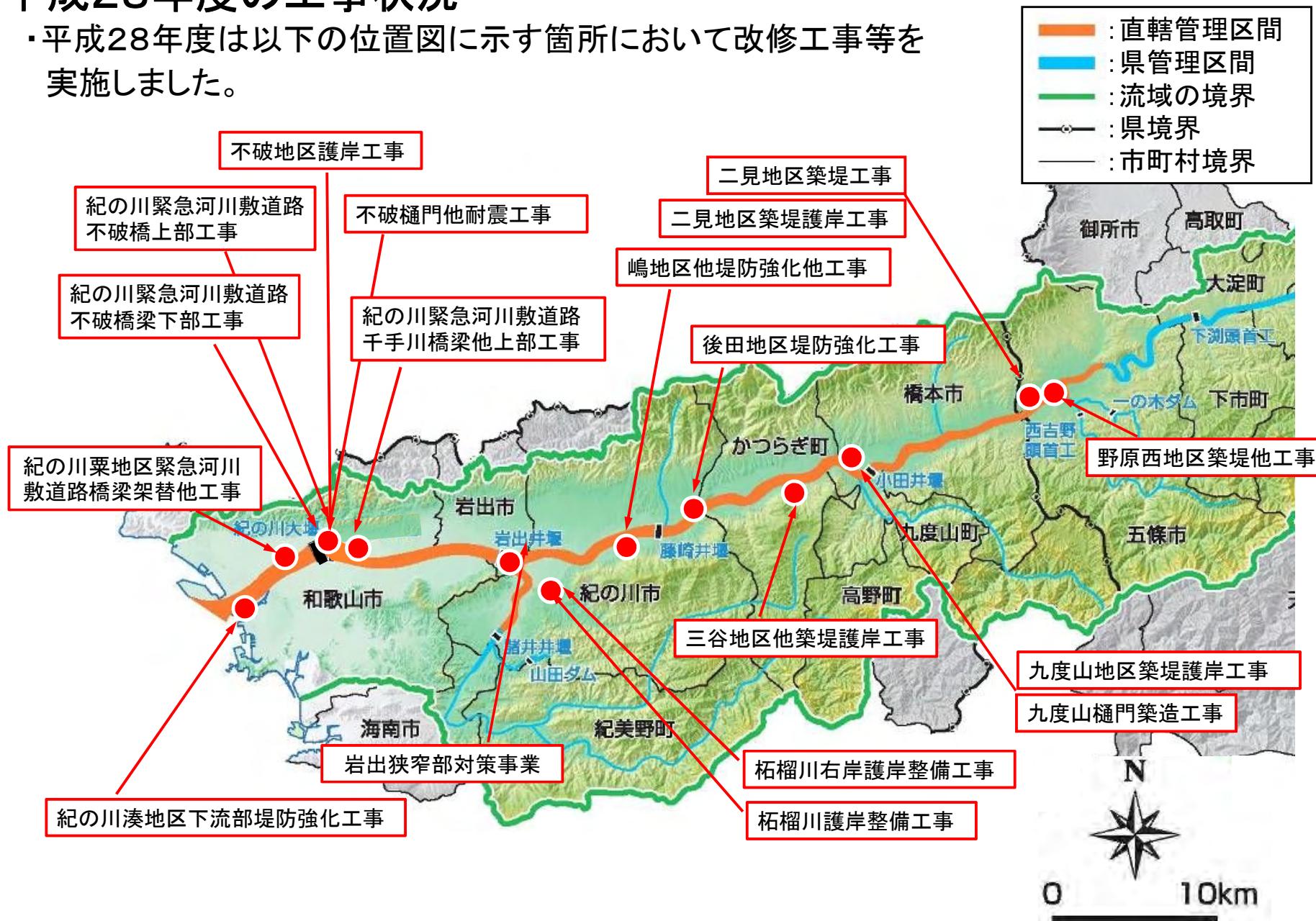
近畿地方整備局

1. 平成28年度の工事状況



平成28年度の工事状況

- 平成28年度は以下の位置図に示す箇所において改修工事等を実施しました。

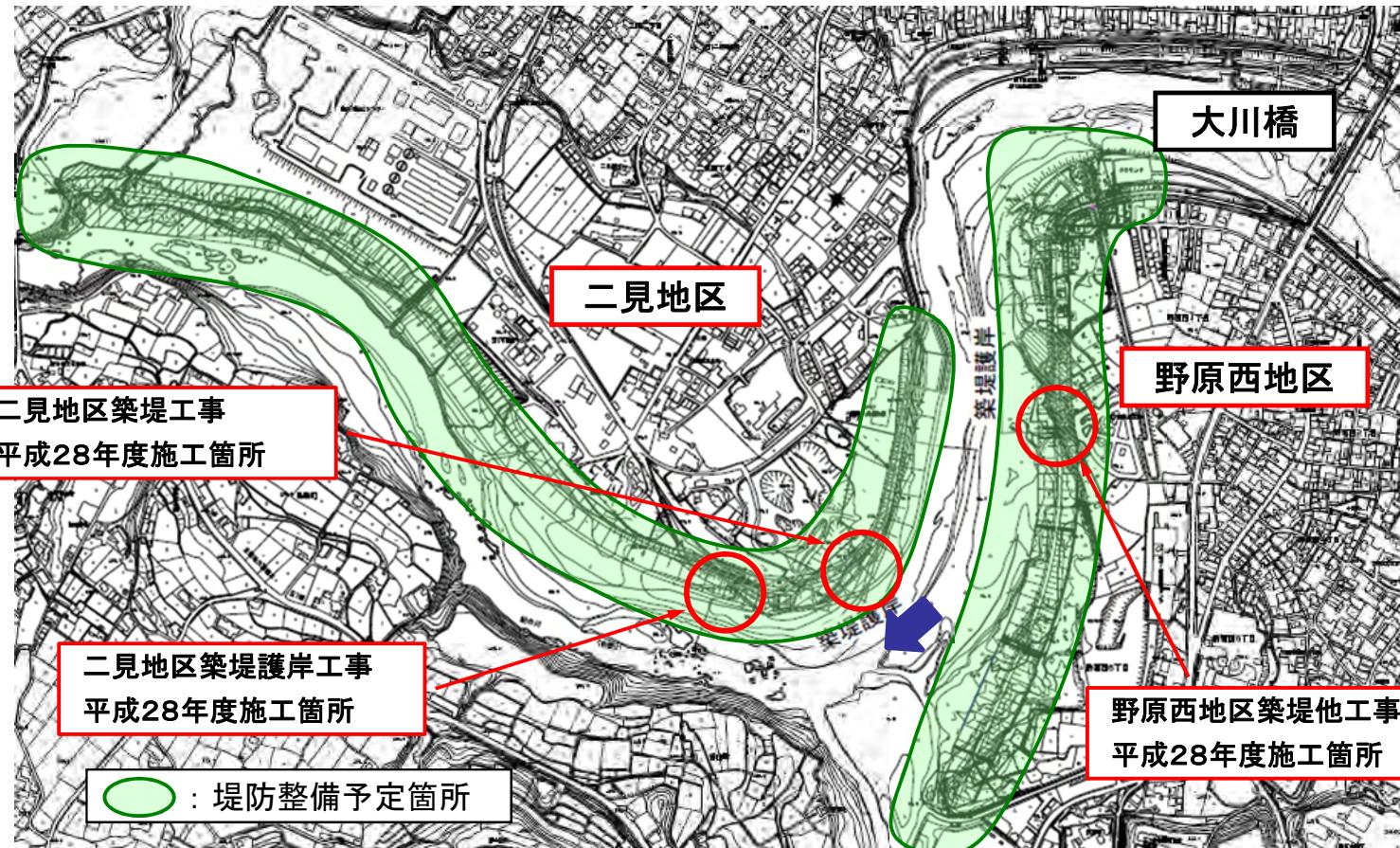


2. 主な工事箇所の概要（二見・野原地区堤防整備）



二見・野原地区堤防整備

- ・治水安全度、人口、資産の状況、土地利用状況等を踏まえ、二見・野原地区(五條市)の無堤部対策(築堤護岸、用地取得)を推進しています。
- ・平成28年度は、二見地区、野原地区の築堤や護岸工事を実施しました。

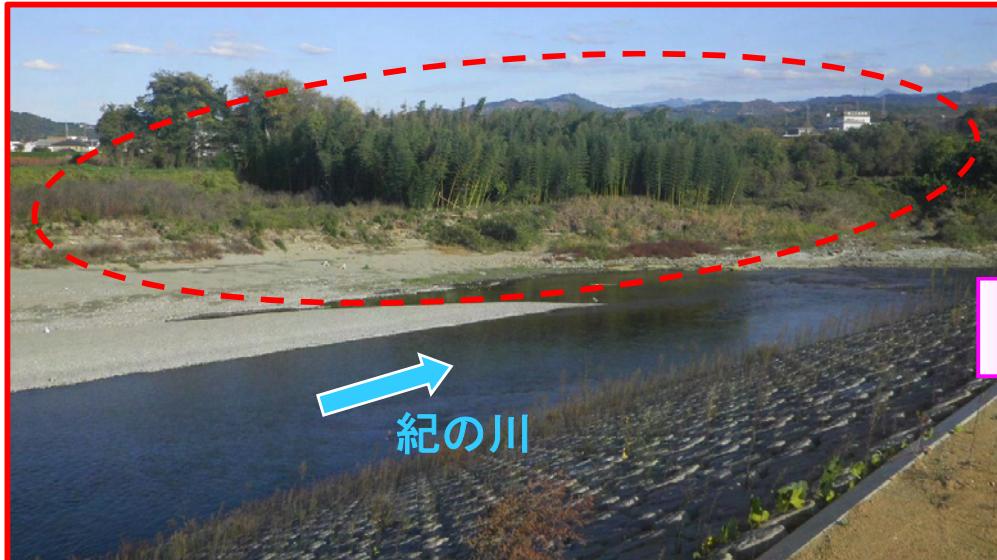


築堤部の平面図

2. 主な工事箇所の概要（二見・野原地区堤防整備）



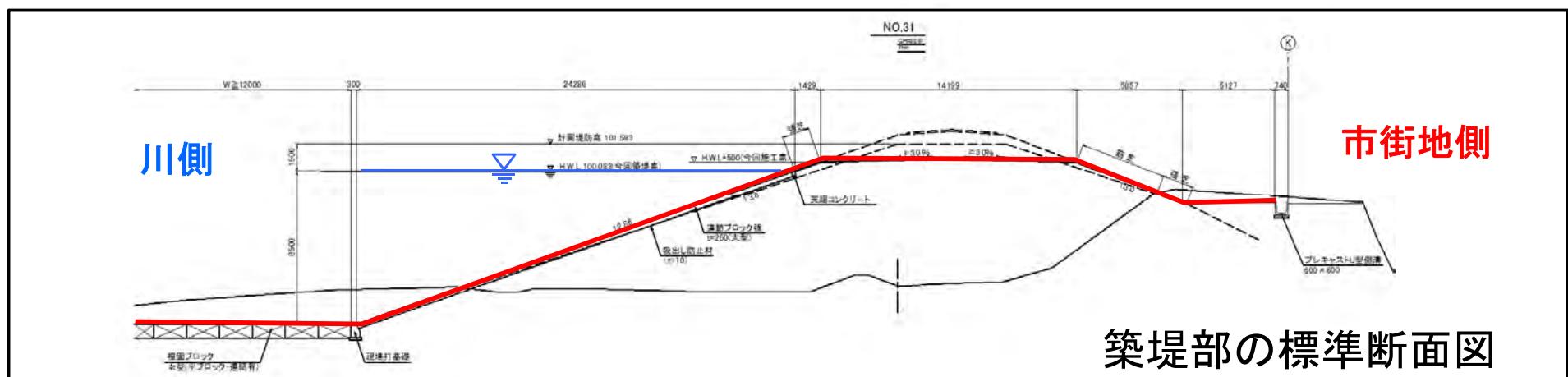
野原西地区の堤防整備(築堤・護岸)



野原西地区施工前



野原西地区施工後



2. 主な工事箇所の概要（緊急河川敷道路の整備）



緊急河川敷道路の整備

- ・河川敷を利用した地震発生時の避難ルート及び救援・災害復旧資材等の輸送ルートとして、緊急河川敷道路を整備中です。
- ・平成28年度は、緊急河川敷道路の3橋梁において実施しました。



不破橋梁 施工前



不破橋梁 施工後

2. 主な工事箇所の概要（嶋地区、後田地区堤防強化工事）



堤防の強化

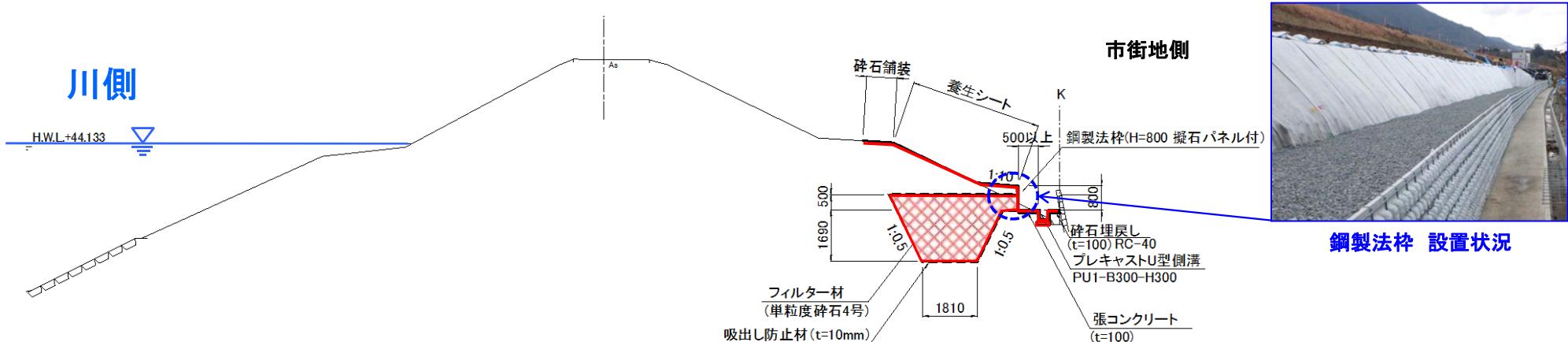
- ・堤防の構造物としての安全性を確保するため、堤防の強化工事を実施しました。
- ・平成28年度に行った堤防強化工事のうち、嶋地区、後田地区においては、堤防の市街地側の法尻に、洪水時に堤防の中を浸透する水を早く抜くためのフィルター材を施工しました。



施工前



施工後



堤防法尻(堤防の市街地側)の施工箇所の標準断面図(後田地区の事例)

2. 主な工事箇所の概要（九度山樋門築造工事）



樋門の築造

- ・無堤防区間の築堤実施後、支川合流部に樋門等の構造物を設置しました。



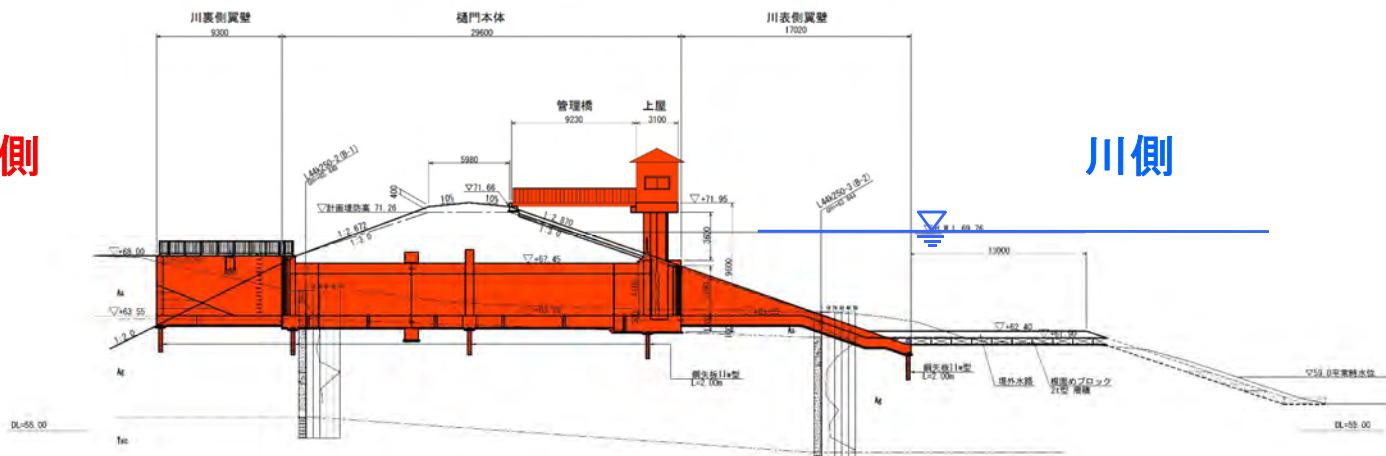
施工前



施工後

市街地側

川側



九度山樋門築造工事の施工箇所の標準断面図

2. 主な工事箇所の概要（不破地区護岸工事）



水衝部の護岸整備

- ・水衝部の洗掘対策として根固め工による洗掘対策を実施しました。
- ・根固めブロック(5t)を製作し、水衝部に設置しました。

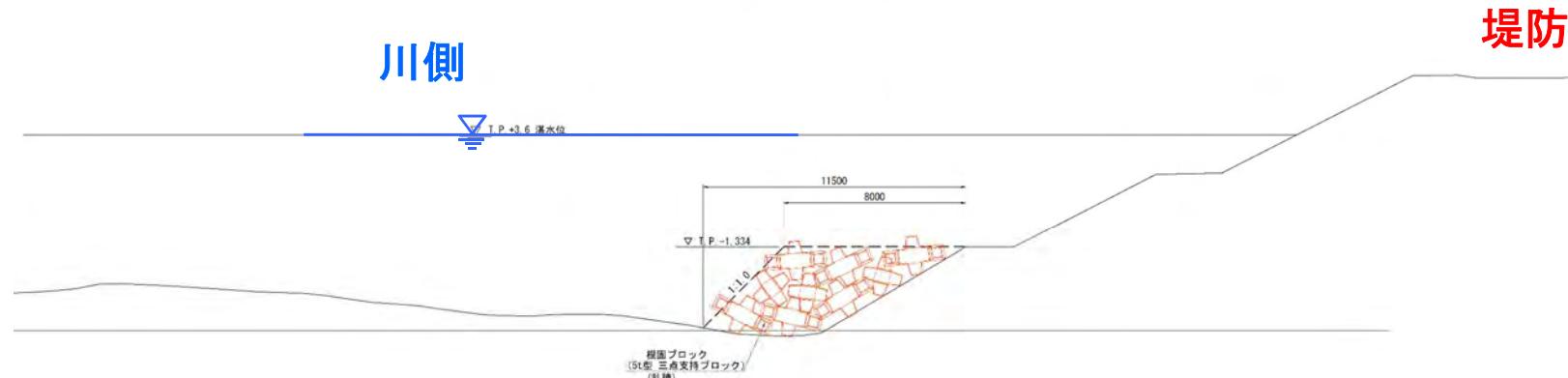


製作



据付

No. 7. 4K (紀の川)



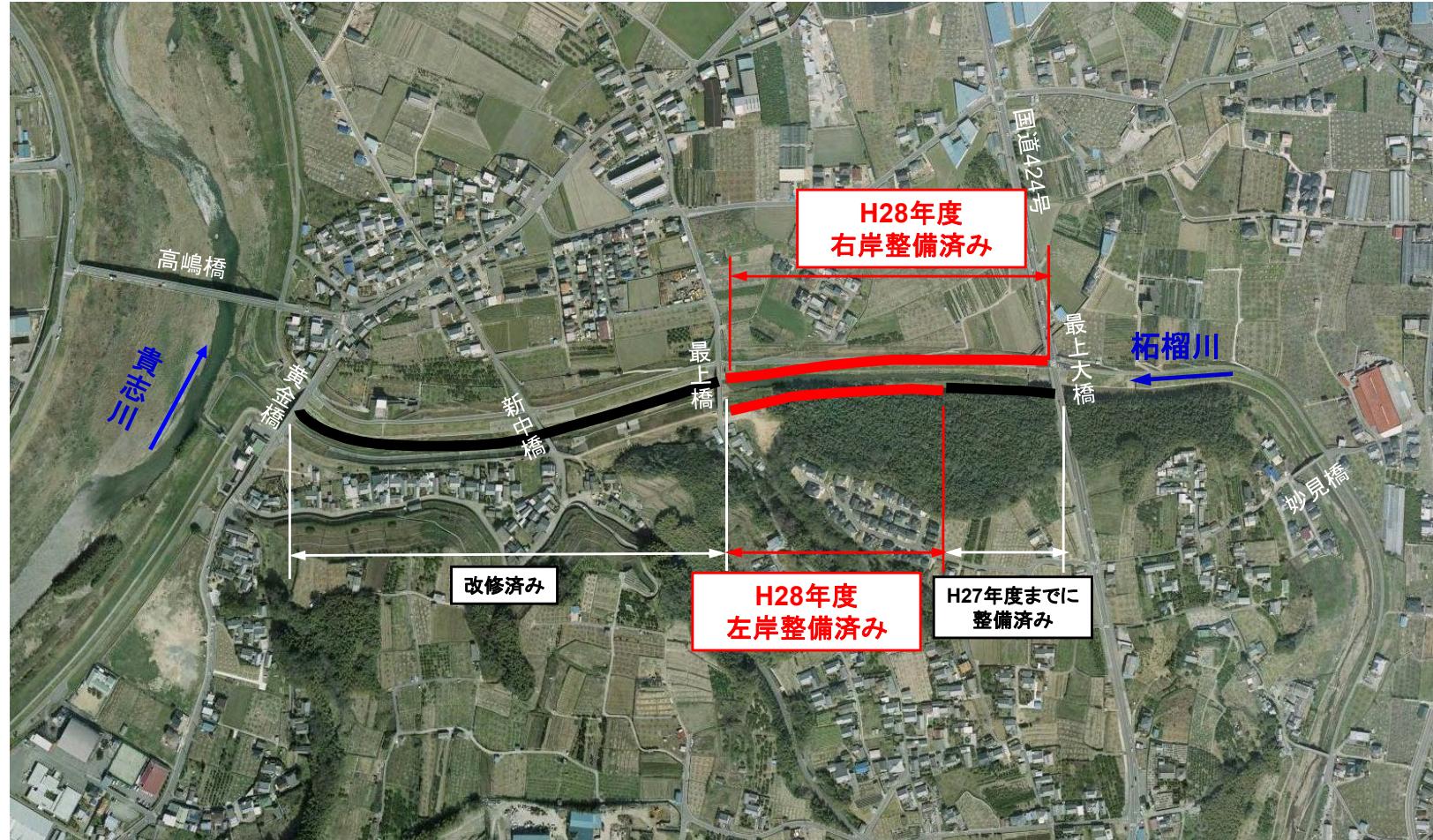
不破地区護岸工事の施工箇所の標準断面図

3.柘榴川河道整備工事



柘榴川河道整備工事

- ・貴志川支川の柘榴川において、貴志川の改修に合わせて河川法施行令2条7号に基づき
河道整備を実施し、平成28年度までに護岸等整備済みです。
- ・平成29年度、和歌山県と引き渡しに向けて調整中です。



柘榴川河道整備工事 位置図

3.柘榴川河道整備工事



柘榴川河道整備工事

- ・貴志川支川の柘榴川は、地すべり地区の末端に存在していることから、地すべり対策と河道整備の事業を一体化して実施しています。
- ・平成28年度は、最上大橋下流左岸、地すべり防止と護岸整備を兼ねた鋼製枠力ゴを、同右岸では多自然川づくりに配慮したかごマットを施工し、整備を完了しました。



柘榴川左岸施工状況

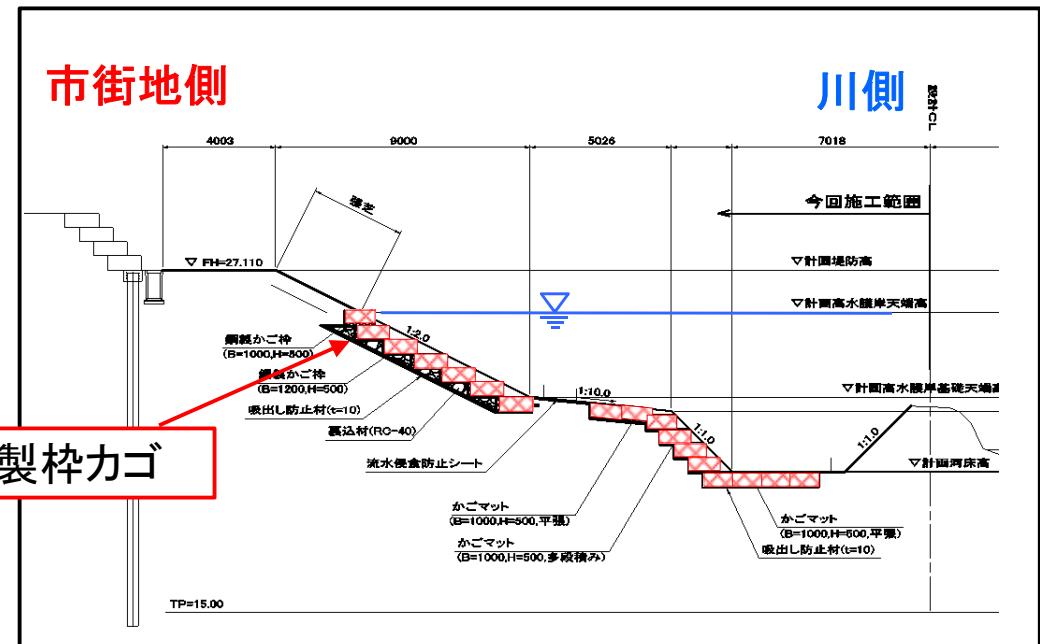
柘榴川



柘榴川右岸施工状況

柘榴川

かごマット



柘榴川河道整備工事横断図
(地すべり防止の鋼製枠力ゴ)

4. 岩出狭窄部対策事業の概要



- 平成28年10月10日に岩出狭窄部対策事業の起工式が挙行され、狭窄部対策に着手しました。
- 狭窄部の流下能力向上のため、岩出頭首工右岸側の拡幅水路設置と河床掘削を平成32年度完成を目指して実施中です。



岩出狭窄部の現状⇒
(下流から上流方面を望む)

項目	拡幅水路の設置 + 河床掘削
概要	<p>・頭首工にバイパス水路を設置し、堰上流の掘削と併用し、整備計画目標流量を流下させる計画</p> <p>バイパス水路 頭首工右岸側高水敷に 設置するバイパス水路</p>
特徴	<p>・現頭首工、魚道、管理橋を存置するため、既設頭首工への影響は限定的である。 ・コストが安価である。</p>

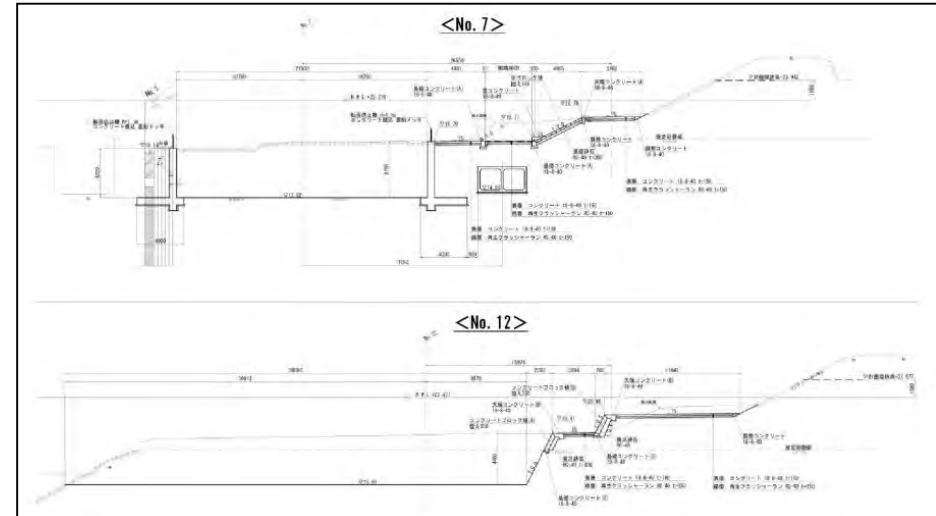
4. 岩出狭窄部対策事業の概要



・岩出狭窄部対策事業の計画図(拡幅水路、河床掘削範囲)は以下のとおり(現計画)です。

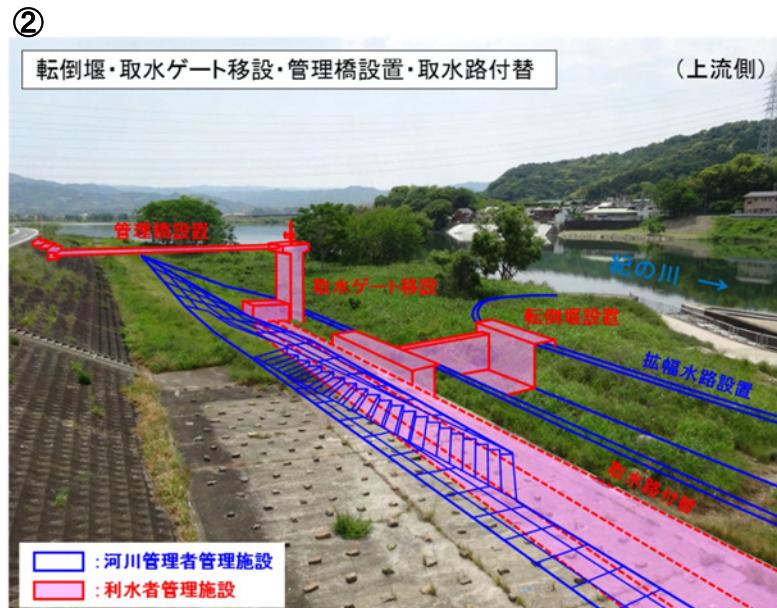


拡幅水路部平面図



拡幅水路標準横断図

岩出狭窄部拡幅水路の完成イメージ図



4. 岩出狭窄部対策事業の概要



- ・岩出狭窄部対策事業の河道掘削は以下のとおり(現計画)です。
- ・河道掘削は、全体で約70万m³（内、約10万m³はH28に実施済）

